

比較文化学科 到達目標(自学科ホスト科目のみ)

※修得できる能力との関連性 ◎:強く関連 ○:関連 △:やや関連

科目区分		授業科目	学位授与方針					到達目標				
			知識	技能	思考・判断・表現	コミュニケーション	自律的行動	DP1 知識	DP2 技能	DP3 思考・判断・表現力	DP4 コミュニケーション力	DP5 自律的行動力
専門教育	入門科目	比較文化入門1	◎	○	○			文化資源に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。	文化資源の理解のために必要となる基礎的な情報を収集、分析することができる。	文化資源について、複眼的かつ論理的に思考して、自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		
		比較文化入門2	◎	○	○			文化共生に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。	文化共生の理解のために必要となる基礎的な情報を収集、分析することができる。	文化共生について、複眼的かつ論理的に思考して、自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		
	英会話・英作文・文化講読科目	英会話・英作文1		◎	△	○			英語を使用した基本的なコミュニケーションを行う力を身につけている。	基本的な英語を通じて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	基本的な英語を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文2		◎	△	○			英語を使用した基本的なコミュニケーションを行う力を身につけている。	基本的な英語を通じて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	基本的な英語を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文3		◎	△	○			英語を使用した基本的なコミュニケーションを行う力を身につけている。	基本的な英語を通じて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	基本的な英語を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文4		◎	△	○			英語を使用した基本的なコミュニケーションを行う力を身につけている。	基本的な英語を通じて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	基本的な英語を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文5		◎	△	○			英語を使用した応用的なコミュニケーションを行う力を身につけている。	応用的な英語を通じて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	応用的な英語を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文6		◎	△	○			英語を使用した応用的なコミュニケーションを行う力を身につけている。	応用的な英語を通じて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	応用的な英語を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文7		◎	△	○			英語を使用した高度なコミュニケーションを行う力を身につけている。	高度な英語力に基づいて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	高度な英語力を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文8		◎	△	○			英語を使用した高度なコミュニケーションを行う力を身につけている。	高度な英語力に基づいて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	高度な英語力を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文9		◎	△	○			英語を使用した高度なコミュニケーションを行う力を身につけている。	高度な英語力に基づいて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	高度な英語力を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英会話・英作文10		◎	△	○			英語を使用した高度なコミュニケーションを行う力を身につけている。	高度な英語力に基づいて思考を深め、その内容を発信する力を身につけている。	高度な英語力を使用して自己を表現し、他者と協働する力を身につけている。	
		英米文化講読Ⅰ	△	◎	○			イギリスと英語についての基本的な知識を身につけている。	イギリスと英語に関する知識を基にして、英文を的確に理解する力を身につけている。	英語に対する幅広い理解を基にして、自らの思考を英語によって表現する力を身につけている。		
		英米文化講読Ⅱ	△	◎	○			アメリカと英語についての基本的な知識を身につけている。	アメリカと英語に関する知識を基にして、英文を的確に理解する力を身につけている。	英語に対する幅広い理解を基にして、自らの思考を英語によって表現する力を身につけている。		
		日本文化英文講読	△	◎	○			日本文化に関する基礎的な知識を身につけている。	英文を理解し聞き取る能力を身につけている。	日本文化について批判的に分析できると同時に、自分の意見を適切に発信することができる。		
		日本文化文献講読A	○	◎				日本文化に関する文献を講読するための基礎的な知識を身につけている。	日本文化に関する文献を講読するために必要な技法を身につけている。			
		日本文化文献講読B	△	◎	○			文献を読解するための基礎的な知識を身につけている。	必要な情報を収集しつつ文献を正確に読解する能力を身につけている。	文献を読解し、複眼的に思考して、自分の意見や考えを適切な方法で表現することができる。		
		日本文化文献講読C	△	◎				写本の読解に関する基礎的知識を身につけている	くずし字基礎的読解力を身につけている。			
		ヨーロッパ文化講読Ⅰ	○	◎		○		ドイツ語圏の文化について応用的な知識を身につけている。	ドイツ語圏文化の調査に必要な高度なドイツ語を身につけている。	ときにドイツ語を交えて、他の参加者と意見交換できる。		
		ヨーロッパ文化講読Ⅱ		◎	○		△		長文を適切に読解することのできるフランス語運用能力を身につけている。	フランス文化・社会が抱える諸問題について総合的、論理的に思考して解決策を探索し、自分の意見を論理的に表現することができる。		フランス文化への関心を持ち続け、異文化理解に貢献できる姿勢を身につけている。
		ヨーロッパ文化講読Ⅲ	○	◎	○			スペイン語に関する基礎的な知識を身につけている。	スペイン語で書かれた文章を正しく読解するスキルを身につけている。	スペイン語で書かれた文章について、論理的に思考して読解し、解釈を適切な方法で表現することができる。		
	専門教育	メディア文化概論	◎	△	○			メディア文化についての基礎的な知識を身につけている。	メディア文化を論じるために必要な情報の収集と基礎的な分析ができる。	メディア文化について論理的に思考し、自分の考えを適切な方法で表現できる。		
		日本文化資源論	◎		○			日本文化を研究する上で必要とされる幅広い知識を体系的かつ総合的に身につけている。		様々な日本の文化に関する問題について、総合的、論理的に思考して解決策を探索し、専門的見地から自分の考えや意見を論理的に表現することができる。		
		日本文学概論	◎		○			日本文学に関する基礎的な知識を身につけている。		日本文学について、論理的に思考して、自分の考えを明確に表現することができる。		
		日本語学概論Ⅰ	◎	△	△			日本語学に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。	日本語を様々な角度から複眼的に分析することができる。	日本語の実相を多様な観点から体系的に説明することができる。		
		日本語学概論Ⅱ	◎	△	△			日本語学に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。	日本語を様々な角度から複眼的に分析することができる。	日本語の実相を多様な観点から体系的に説明することができる。		
		英米文学概論Ⅰ	◎	△	○			イギリス文学史に関する基礎的な知識を身につけている。	イギリスの文学作品を読むための英語力を身につけている。	イギリスの文学作品を歴史的な観点で分析すると同時に、様々なテーマで読解し、作品を論じることができる。		
		英米文学概論Ⅱ	◎	△	○			アメリカ文学に関する基礎的な知識を身につけている。	アメリカ文学の分析を行う基礎的スキルを身につけている。	アメリカ文学について自分の考えを明確に表現できる。		
		日本の大衆文化	◎	○	△			日本の大衆文化についての専門的な知識に見つけている。	日本の大衆文化を論じるために必要な情報の収集、分析ができる。	日本の大衆文化の特徴について論理的に思考し、自分の考えを適切な方法で表現できる。		
		日本の生活文化	◎	○	○			日本の衣食住の歴史に関する幅広い知識を体系的かつ総合的に身につけている。	現代日本の生活文化の歴史的理解に必要な情報を収集、分析することができる。	日本の生活文化について、複眼的に思考して解決策を探索し、専門的見地から自分の考えを論理的に表現することができる。		
		日本の宗教文化	◎					日本の宗教文化に関する基礎的知識を身につけている				
		日本の宗教美術	◎	○	○			日本の宗教美術に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	日本の宗教美術の考察に必要な情報を収集・分析することができる。	日本の宗教美術について論理的に思考・探索し、専門的見地から自分の考えを適切な方法で表現することができる。		
		日本の近代思想	◎		○			明治期の民権運動から大正期のデモクラシー運動に至る日本近代の社会思想の流れの基礎的な知識を身につけている。		近代国家の構造・運用・機能などからその背後にある思想について論理的に表現することができる。		
		日本美術史入門	◎	○	○			日本美術史に関する基礎的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	日本美術史の考察に必要な情報を収集・分析することができる。	日本美術史について論理的に思考・探索し、専門的見地から自分の考えを適切な方法で表現することができる。		
		日本文学史(古典)	◎		○			日本古典文学史に関する基礎的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		日本古典文学史について、総合的、論理的に思考して解決策を探索し、自分の考えを適切な方法で表現することができる。		
		日本文学史(近現代)	◎		○			日本文学史に関する幅広い知識を体系的かつ総合的に身につけている。		日本文学史に関する問題について、総合的、論理的に思考して解決策を探索し、専門的見地から自分の考えや意見を論理的に表現することができる。		

比較文化学科 到達目標(自学科ホスト科目のみ)

※修得できる能力との関連性 ◎:強く関連 ○:関連 △:やや関連

科目区分			授業科目	学位授与方針					到達目標				
				知識	技能	思考・判断・表現	コミュニケーション力	自律的行動	DP1 知識	DP2 技能	DP3 思考・判断・表現力	DP4 コミュニケーション力	DP5 自律的行動力
科 目	比 較 文 化 科 目	文化資源領域科目	日本の古典文学	◎		○			日本の古典文学に関する基礎的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		日本の古典文学について、総合的、論理的に思考して解決策を探索し、自分の意見を論理的に表現することができる。		
			日本の近代文学	◎		○			日本の近代文学に関する専門的な知識を身につけている。		日本の近代文学に関する諸問題について、論理的に思考して、自分の考えや意見を明確に表現することができる。		
			日本の現代文学	◎		○			日本の現代文学に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		日本の現代文学に関する問題について、総合的、論理的に思考して解決策を探索し、専門的見地から自分の考えや意見を論理的に表現することができる。		
			日本語音声学	◎	○	○			日本語音声学に関する基礎的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	国語教育及び日本語教育を行う上で必要とされるスキルを身につけている。	日本語音声学に関する問題について、総合的、論理的に思考して解決策を探索し、専門的見地から自分の考えや意見を論理的に表現することができる。		
			現代日本語学	◎	○	○			現代日本語に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。	現代日本語の理解のために必要な情報を収集し分析することができる。	現代日本語にみられる諸現象について複眼的に思考し、その原理を論理的に説明することができる。		
			日本語表現法	◎	○	○			日本語表現法に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。	論理的でわかりやすい文章を書くスキルを身につけている。	自分の考えや判断を的確な方法で表現することができる。		
			書道		◎	○		○		毛筆を用いて書写を行う技法を身につけている。	書道について、総合的に思考・探索し、自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		書道への関心を持ち続け、将来にわたって学び続ける姿勢を身につけている。
			漢文学	◎		○			漢文学に関する知識を体系的かつ総合的に身につけている。		漢文学について、総合的思考して解決策を探索し、自分の考えを論理的に表現することができる。		
			アジア文化資源論	◎		○		△	アジアの多様な文化領域に関する幅広い知識を体系的かつ総合的に理解している。		アジアの生態・社会環境について総合的かつ論理的に思考し、自ら課題を見つけ出し解決策を探索し、専門的な見地から自分の考えや判断を論理的に表現・発信できる。		多様に展開するアジア文化の動態への関心を持ち続け、問題解決に向けて主体的に取り組む姿勢を有している。
			ヨーロッパ文化資源論Ⅰ	◎		○		△	ドイツ語圏の文化に関する幅広い知識を身につけている。		ある事物や出来事の文化的背景を論理的に分析する力を身につけている。		異文化への関心を持ち、他文化を尊重し、自文化を相対化できる。
			ヨーロッパ文化資源論Ⅱ	◎		○	△		フランス文化に関する幅広い知識を身につけている。		フランス文化・社会が抱える諸問題について総合的、論理的に思考して解決策を探索し、自分の意見を適切な方法で表現することができる。	異なる文化的背景を有する人々と協働して効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	
			ヨーロッパ文化資源論Ⅲ	◎		○			スペインの文化資源に関する基礎的な知識を体系的に身につけている。		スペインの文化資源にかかるトピックについて、総合的に思考して解決策を探索し、自分の考えを論理的に表現することができる。		
			西洋美術史	◎		○			西洋美術史に関する基礎的な知識を身につけている。		西洋美術史の様式論的観点から作品を見て分析し、論理的に表現することができる。		
			近現代美術	◎		○			近現代美術に関する基礎的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		近現代美術について論理的に思考・探索し、専門的見地から自分の考えを適切な方法で表現することができる。		
			英米文化論Ⅲ	◎		○			アメリカの歴史や文化に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。		アメリカ社会について総合的に思考し、自分の意見を的確に表現することができる。		
			英米の大衆文化Ⅰ	◎		○			イギリスの大衆文化についての体系的な知識を身につけている。		「大衆文化」という観点からの文化理解を通じて、社会を総合的に把握し、文化に関する新たなヴィジョンを描き出す力を身につけている。		
			英米の大衆文化Ⅱ	◎		○			アメリカ大衆文化に関する応用的な知識を身につけている。		アメリカ大衆文化について専門的見地から自分の考えを表現できる。		
			英米の近代文学Ⅰ	◎	△	○			イギリス近代文学についての基本的な知識を身につけている。	文学を社会背景を踏まえながら読み解くスキルを身につけている。	文学を通じた社会や歴史への理解を通じて、文学と社会の関わりについて幅広い視点から考察する力を身につけている。		
			英米の近代文学Ⅱ	◎	△	○			アメリカ近代文学についての基本的な知識を身につけている。	文学を社会背景を踏まえながら読み解くスキルを身につけている。	文学を通じた社会や歴史への理解を通じて、文学と社会の関わりについて幅広い視点から考察する力を身につけている。		
			英米の現代文学Ⅰ	◎	△	○			イギリスの現代文学に関する基礎的な知識を身につけている。	イギリスの現代文学作品を読むための英語力を身に付けている。	文学作品をテーマに基づいて分析し、自分の意見を論理的に表現できる。		
			英米の現代文学Ⅱ	◎	△	○			アメリカ現代文学についての基本的な知識を身につけている。	文学を社会背景を踏まえながら読み解くスキルを身につけている。	文学を通じた現代社会への理解を通じて、現代社会の課題と文学の役割に関する考察を行う力を身につけている。		
			博物館概論	◎		○		△	博物館概論に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		博物館概論について論理的に思考し、専門的見地から自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		博物館概論への関心を持ち続け、文化資源の有効活用に貢献できる姿勢を身につけている。
			博物館経営論	◎		○		△	博物館経営に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		博物館経営について論理的に思考し、専門的見地から自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		博物館経営への関心を持ち続け、文化資源の有効活用に貢献できる姿勢を身につけている。
			博物館資料論	◎		○		△	博物館資料に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		博物館資料について論理的に思考し、専門的見地から自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		博物館資料への関心を持ち続け、文化資源の有効活用に貢献できる姿勢を身につけている。
			博物館情報・メディア論	◎		○		△	博物館情報・メディアに関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。		博物館情報・メディアについて論理的に思考し、専門的見地から自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		博物館情報・メディアへの関心を持ち続け、文化資源の有効活用に貢献できる姿勢を身につけている。
			博物館展示論	◎	○			△	博物館展示に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	博物館展示を行うための基本的なスキルを身につけている。			博物館展示への関心を持ち続け、文化資源の有効活用に貢献できる姿勢を身につけている。
			博物館資料保存論	◎	○			△	博物館資料保存に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	博物館資料保存を行うための基本的なスキルを身につけている。			博物館資料保存への関心を持ち続け、文化資源の有効活用に貢献できる姿勢を身につけている。
			博物館教育論	◎			○	△	博物館教育に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。			博物館教育の諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	博物館教育への関心を持ち続け、文化資源の有効活用に貢献できる姿勢を身につけている。
			地域文化資源演習			○		◎			地域の文化資源について総合的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現することができる。		地域の文化資源への関心を持ち続け、地域の文化振興に貢献できる姿勢を身につけている。
			実践異文化理解Ⅰ				◎	○				多様な文化背景を持つ人々と協働して効果的に活動できるコミュニケーション能力を有している。	文化への関心を持ち続け、国際社会に貢献できる姿勢を身につけている。
			文化共生概論	◎	△	○			文化に関する体系的な知識を身につけている。	文化を総合的に理解するために必要な知識やスキルを身につけている。	文化に対する体系的な理解を基に、新たな共生社会のヴィジョンを描き出す力を身につけている。		
			文化交流史	◎	○	○			日本史・世界史に関する応用的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	グローバルな視野に必要な高度な歴史知識を適切に運用できる能力を身につけている。	異なる歴史世界について複眼的に思考して、専門的見地から判断を論理的に表現することができる。		
			比較文学概論	◎	○	○			比較文学に関する基礎的な知識を身につけている。	比較文学の方法論を身につけている。	文学作品を学際的、複眼的に比較し、自分の意見を論理的に表現することができる。		
			欧米文化概論	◎	○	○			欧米文化に関する幅広い知識を身につけている。	欧米文化を理解するために必要な知識を運用する能力を身につけている。	欧米社会について文化という観点から総合的に考察し、その特色を把握しつつ、異文化に対する適切な判断力を身につけている。		

比較文化学科 到達目標(自学科ホスト科目のみ)

※修得できる能力との関連性 ◎:強く関連 ○:関連 △:やや関連

科目区分			授業科目	学位授与方針					到達目標					
				知識	技能	思考・判断・表現	コミュニケーション力	自律的行動	DP1 知識	DP2 技能	DP3 思考・判断・表現力	DP4 コミュニケーション力	DP5 自律的行動力	
専門教育科目	比較文化科目	文化共生領域科目	比較宗教・思想Ⅰ	◎		○			中国思想に関する基本知識を体系的かつ総合的に理解している。		中国思想と日本に関する諸問題を総合的に思考して解決策を探求し、自分の考えを明確に表現することができる。			
			比較表象文化	◎	○	△			表象文化についての専門的な知識を身につけている。	表象文化を論じるために必要な情報を収集し分析できる。	表象の特徴について論理的に思考し、自分の考えを適切な方法で表現できる。			
			比較映像・文化	◎		○			映像文化の比較に関する幅広い知識を身につけている。		映像文化の比較に関する自分の考えを表現できる。			
			比較歴史・文化	◎		○			欧米の歴史や文化に関する基礎的な知識を総合的に身につけている。		欧米の歴史や文化について論理的に思考し、自分の意見を的確に表現することができる。			
			比較ジェンダー論	◎		○			日本及び欧米をはじめとする地域のジェンダーの問題について理解している。		日本及び欧米におけるジェンダーに関する課題を自ら設定し、適切な研究方法を活用しながら、複眼的視野に立って考察し、解決できる。			
			比較広域文学	◎		○		△	文学テキストを学問的に読み解く手順を理解している。		特定のテーマにのっとり文学テキストの細部を解釈し、その解釈の正当性を説得できる。		読む・書くという行為に対して高い意識をもち、日頃の言語行為に反映できる。	
			比較日本文学(古典)	◎		○			日本古典文学の比較文学研究に関する幅広い知識を体系的かつ総合的に身につけている。		日本古典文学について、学際的・複眼的に思考して解決策を探求し、専門的見地から自分の意見を論理的に表現することができる。			
			比較日本文学(近現代)	◎		○			日本の近現代文学に関する関する幅広い知識を身につけている。		日本の近現代文学について、論理的に思考して、自分の考えを明確に表現することができる。			
			比較東洋美術	◎	○	○			比較東洋美術に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	比較東洋美術の考察に必要な情報を収集・分析することができる。	比較東洋美術について論理的に思考・探求し、自分の意見を適切な方法で表現することができる。			
			日英文化比較	◎		○			文化比較という観点に基づき、イギリスと日本の文化についての幅広い知識を身につけている。		文化比較の観点から、社会を総合的に把握し、異なる文化の理解を通じた新たなヴィジョンを描き出す力を身につけている。			
			日米文化比較	◎		○			アメリカと日本の文化についての幅広い知識を身につけている。	文化比較に必要な知識とスキルを身につけている	文化比較を通じた異文化理解によって自文化を反省的に考察する力を身につけている。			
			日仏文化比較	◎		△	○		日本・フランスの両文化に関する専門的な知識を身につけている。		日本とフランスの相互理解のあり方について学際的・複眼的に思考して解決策を探求し、自分の考えや判断を明確に表現することができる。	異なる文化的背景を有する人々と協働して効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。		
			日本の歴史と社会	◎	○	○			近世史の論点に関する専門的な知識を体系的かつ総合的に身につけている。	歴史の実証に必要な情報を収集、分析することができる。	近世史の論点について、論理的に思考して解決策を探求し、専門的見地から自分の考えやを論理的に表現することができる。			
			アジアの歴史と社会	◎	△	○			現代日本社会を生きる上で必要な教養としての、アジアの歴史・社会についての基盤となる知識を体系的かつ総合的に理解している。	アジアに立脚しそれとの関りを問いながら、世界と日本の歴史と社会を理解するための情報を収集、分析することができる。	現代アジア社会の諸課題を日本との関りに留意しつつ考察・発見し、歴史を踏まえた研究方法によって論理的に思考して解決策を探求し、自分の意見を論理的かつ説得的に表現できる。			
			アジアの社会と文化	◎	○	○			中国の社会と文化に関する基本知識を体系的かつ総合的に理解している。	中国の社会と文化に関する必要な情報を収集、分析することができる。	中国に関する基本問題を総合的に思考して解決策を探求し、自分の考えを明確に表現することができ			
			アジアの中の日本文化	◎		○	△		アジアでの日本文化の流通・展開を多様な文化領域に留意して総合的かつ体系的に理解している。		アジアとの歴史的関係性を踏まえて日本社会の諸特徴について複眼的に思考して諸課題を見出し、専門的見地から解決策を探求して発信できる。	アジアにおける日本文化の多様な存在様態への着目によって、自他の文化的諸領域に対する関心を高め、文化的な自他の双方と協働して自他の文化を理解し尊重する姿勢を身に着けている。		
			アジア文化共生論	◎	○	○			中国文化と日本との関係に関する基本知識を体系的かつ総合的に理解している。	日本と中国文化に関する必要な情報を収集、分析することができる。	日中両文化に関する問題を総合的に思考して解決策を探求し、自分の考えを明確に表現することができる。			
			ヨーロッパ文化共生論	◎		○			スペイン語圏の文化共生に関する基礎的な知識を体系的に身につけている。 系的に身につけている。		スペイン語圏の文化共生にかかるトピックについて、総合的に思考して解決策を探求し、自分の考えを論理的に表現することができる。			
			環大西洋の社会史	◎		○			英米仏の歴史に関する基礎的な知識を体系的に身につけている。		英米仏の社会について論理的に思考し、自分の意見を的確に表現することができる。			
			英米の社会と文化Ⅰ	◎		○			イギリスの社会と文化に関する幅広い知識を身につけている。		文化という観点から社会を総合的に把握することを通じて、これからの社会に対する新たなヴィジョンを描き出す力を身につけている。			
			英米の社会と文化Ⅱ	◎		○			アメリカの社会と文化に関する応用的な知識を身につけている。		アメリカの社会と文化について専門的見地から自分の考えを表現できる。			
			英米文化史Ⅱ	◎		○			アメリカの歴史に関する専門的な知識を体系的に身につけている。		アメリカ社会について論理的に思考し、自分の意見を的確に表現することができる。			
			異文化間教育	◎				△	△	教育と異文化の関係性について専門的な知識を身につけている。			文化的差異から生じる様々な問題に対して判断を留保しながら、積極的なコミュニケーションを継続することができる。	文化的差異から生じる様々な問題に対して、自律的かつ主体的に行動することができる。
			第二言語習得論	◎					△	△	第二言語習得に関する専門的な知識を身につけている。		他者(目標言語使用者、学習者)と協働学習できるコミュニケーション力を有している。	自分自身の学習をコントロールしながら、主体的かつ協働的に学習行動を起こすことができる。
			実践異文化理解Ⅱ						◎	○			多様な文化背景を持つ人々と協働して効果的に活動できるコミュニケーション能力を有している。	文化への関心を持ち続け、国際社会に貢献できる姿勢を身につけている。
	演習・卒論科目		演習A－1			◎	◎	○			問題意識に基づき、論理的に思考して解決策を探求し、自分の意見を論理的に表現することができる。	受講生と積極的な議論をしながら、効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	社会への関心を持ち、市民として主体的に行動できる。	
			演習A－2				◎	◎	○			問題意識に基づき、論理的に思考して解決策を探求し、自分の意見を論理的に表現することができる。	受講生と積極的な議論をしながら、効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	社会への関心を持ち、市民として主体的に行動できる。
			演習B－1				◎	◎	○			問題意識に基づき、論理的に思考して解決策を探求し、自分の意見を論理的に表現することができる。	受講生と積極的な議論をしながら、効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	社会への関心を持ち、市民として主体的に行動できる。
			演習B－2				◎	◎	○			問題意識に基づき、論理的に思考して解決策を探求し、自分の意見を論理的に表現することができる。	受講生と積極的な議論をしながら、効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	社会への関心を持ち、市民として主体的に行動できる。
			卒業論文				◎		◎			問題意識に基づき、論理的に思考して解決策を探求し、自分の意見を論理的に表現することができる。		社会への関心を持ち、市民として主体的に行動できる。